

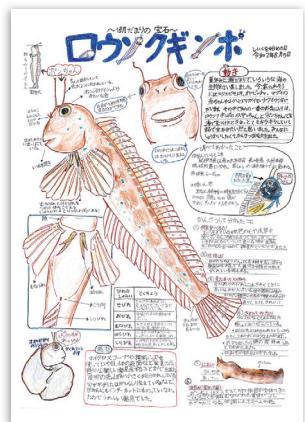
だい かい うみ
第39回「海とさかな」自由研究・作品コンクール 最優秀賞受賞作品



日本水産株式会社賞
【研究部門 自由研究】
「お魚さん、おいくつですか？」



日本水産株式会社賞
【創作部門 絵画】
「コショウダイの王様」



海洋研究開発機構理事長賞
【研究部門 観察図】
「潮だまりの宝石 ロウソクギンポ」

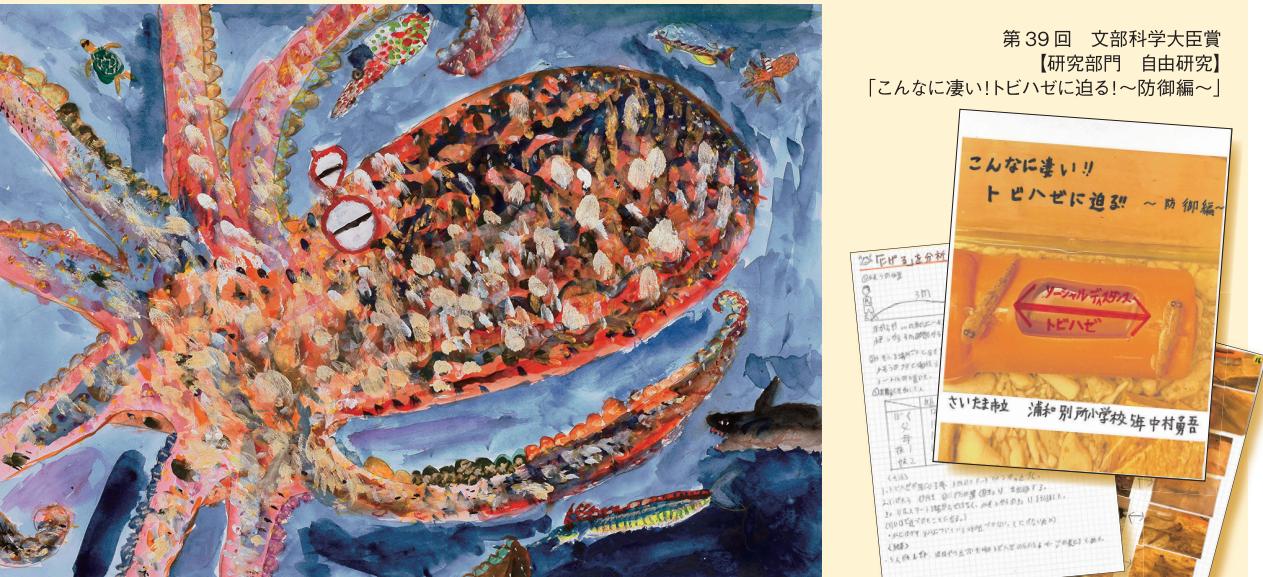
体験を通じて学ぶ・SDGsも学べる

第40回

海とさかな

自由研究・作品コンクール

第39回 文部科学大臣賞
【研究部門 自由研究】
「こんなに凄い！トビハゼに迫る～防御編～」



第39回 水産研究・教育機構理事長賞
【創作部門 絵画】「大ダコ」

第39回 農林水産大臣賞
【創作部門 工作】
「ばあちゃんの網おこし」



第39回 朝日学生新聞社賞
【創作部門 絵本】「海の生きのり大作戦」

主催／朝日新聞社、朝日学生新聞社

後援／農林水産省、文部科学省、国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立研究開発法人水産研究・教育機構

公益財団法人海外子女教育振興財団、公益社団法人日本水産学会

協力／公益社団法人日本動物園水族館協会

協賛／日本水産株式会社

※名称はすべて2021年4月現在(予定含む)

くわしくは「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページで

<https://www.umitosakana.com>

第40回 「海とさかな」自由研究・作品コンクール 応募ガイド

発行日 令和3年4月発行

監修 「海とさかな」自由研究・作品コンクール事務局

協賛 日本水産株式会社
発行所 朝日学生新聞社
〒104-8433 東京都中央区築地5-3-2

非売品・
無断転写を
禁じます。

<https://www.umitosakana.com>

小学生のみなさんへ

審査員長ごあいさつ

豊かな海のめぐみを受けつけられるために

日本は四方を海に囲まれた海洋国で、亜熱帯のサンゴ礁の海から流氷が押し寄せる冷たい海までさまざまな海から豊かな恵みを受けています。海の恵みは食卓に魚を届けるだけではなく、光合成をおこなう植物は地球の生物に必要な酸素を供給し、その美しい風景は人に安らぎや憩いを与えてくれます。

世界中の人たちがこの地球の上で暮らし続けられるようにするために17の目標を決めて、さまざまな取り組みを進めています。これらは持続可能な開発目標(SDGs)と呼ばれ、国際連合に加盟する約200か国が参加しています。

「そんな難しいこと、子どもの私たちには関係ないよ」と思うかもしれません。しかし、みなさんが見つけた海やさかなの面白いこと不思議なことを知らせるこのコンクールは「海の豊かさを守ることにつながり、これはSDGsの14番目の目標なのです。

みなさんの毎日の暮らしのできごと、たとえば「おじいちゃんのところに遊びにあって、早朝に漁港を散歩した」「水族館で魚がえさを食べる瞬間を見た」「お母さんが美味しい魚料理を作ってくれたので自分も試してみた」など、身近なところに研究のきっかけや創作のヒントが隠れています。

専門家も驚くような研究やすごい技術で作った創作を目指さなくていいのです。自分が見つけた不思議なこと、素敵な風景やきれいな生き物だと感じたこと、それをお友達にも知らせたいなと思うことが大切です。みなさんの作品や研究をみたお友達が海や海の生き物を大切に考えてくれることにつながり、それが豊かな海の恵みをいつまでも受けつけられるような地球環境を守ることになるかもしれません。

今年も素敵なお題に出会えることを審査員一同、楽しみに待っています。

目次

- 1P 審査員長 坂本先生からのあいさつ
- 2~4P 応募のきまり
- 5~6P 観察図にチャレンジしよう！
- 7P 自由研究にチャレンジしよう！
- 8P テーマを決めよう① さかなを調べる
- 9~10P テーマを決めよう② さかなが食卓にあがるまで
- 11P~12P 【研究部門】 観察図分野／自由研究分野
- 13P 作文にチャレンジしよう！
- 14P 【創作部門】 絵画分野・絵本分野
- 15P 【創作部門】 作文分野・工作分野
- 16P 「海とさかな」自由研究・作品コンクールでSDGsを学ぼう！
- 17P 応募方法
- 18P オンライン応募ができるよ
- 裏表紙 第39回「海とさかな」自由研究・作品コンクール最優秀賞受賞作品



葛西臨海水族園 副園長
坂本 和弘

プロフィル

さかもと・かずひろ
1961年生まれ。東京都出身。東京水産大学大学院修士課程修了後、東京都恩賜上野動物園水族館へ。上野動物園副園長や多摩動物公園副園長などを経て、現在は葛西臨海水族園副園長。「新飼育ハンドブック第4集」編集・執筆を担当。共著に『海辺に親しむ』(山海堂)、『インタープリター・トレーニング』(ナカニシヤ出版)がある。



応募のきまり

1 テーマ

『海とさかなとわたしたち』

わたしたちが毎日食べているさかな。たくさんのいのちを育てている海。海もさかなも、わたしたちのくらしと深くつながっていますね。なぜ? どうして? と、海やさかなの不思議や、その美しさ、魚食に目を向けて、観察図、自由研究、絵画、絵本、作文、工作で、「表現」してみましょう。みなさんの新しい発見と創造から生まれる個性ゆたかな作品をお待ちしています。

2 応募資格

小学生ならどなたでも応募いただけます。個人、学校、絵画教室、地域のクラブなどの応募や、海外からの応募もお待ちしています。自由研究で共同研究をする場合は2名までとします。

3 審査員

坂本 和弘(葛西臨海水族園 副園長)

廣野 淳(農林水産省 水産庁 増殖推進部 研究指導課長)

有本 淳(文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官)

佐藤 孝子(国立研究開発法人 海洋研究開発機構 地球情報基盤センター 技術副主任幹)

桑原 隆治(国立研究開発法人 水産研究・教育機構 経営企画部次長) 神保 充(日本水産学会・北里大学海洋生命科学部 教授)

飛田 浩昭(西武学園文理小学校 校長)

森田 和良(文京学院大学 人間学部児童発達学科 特任教授)

西山 公隆(朝日新聞社 科学医療部長)

清田 哲(朝日学生新聞社 編集部長)

西 昭彦(日本水産株式会社 CSR部長)

(2021年4月現在・敬称略)

賞の紹介

◆最優秀賞(研究部門・創作部門)

農林水産大臣賞／文部科学大臣賞／海洋研究開発機構理事長賞／水産研究・教育機構理事長賞／日本水産学会会長賞／朝日新聞社賞／朝日学生新聞社賞／日本水産株式会社賞各2点 計16点

◆学校・団体協力賞

学校(団体)応募にて登録いただいた中から、応募作品数、ならびにその学校(団体)における取り組み方などを審査し、事務局審査において推奨された学校(団体)に、学校・団体協力賞として賞状と図書カード(2万円分)を贈呈します。(50校程度)

○上記の最優秀賞作品に対して賞状・盾・副賞として図書カード(5万円分)を贈呈します。

○上記入賞者と2名の保護者を、表彰式および「有名テーマパーク(千葉県浦安市)」へ招待します。

共同研究の場合は、保護者1名となります。また、社会状況によって表彰式がオンラインでの開催となった場合は目録を贈呈します。

※海外に在住している児童は表彰式にご招待できませんので、あらかじめご了承ください。

○「研究部門」「創作部門」各賞の他、最終審査会まで残った作品の中から、惜しくも最優秀賞に選ばれなかった作品には優秀賞として、賞状と図書カード(1千円分)を贈呈します。

個人応募、学校・団体応募をご応募いただいた全員に「海とさかな博士号認定証」と参加賞を贈呈します。

応募のきまり

4 個人応募 (共同研究含む) / 学校・団体応募

以下の2部門6分野から選んでください。下記の規定にそって作品をまとめてください。

研究部門	●観察図分野 <small>1~3年生対象</small>	A3判(29.7cm×42cm)か、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙を使用。 下記の4項目を記入する。 ①テーマ ②動機(なぜ、この題材を選んだか) ③観察図を描いてわかったこと ④感想など ※観察図のまとめ方の例、および、記入方法は応募ガイド(P.5)または「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページを参照ください。
	●自由研究分野 <small>(調査研究、観察記録、実験など) 1~6年生対象</small>	スケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとしたもの)に、文章、絵、写真などをまとめる。 ※サイズは、スケッチブックなどの場合、B4判サイズ以内で、枚数は12枚(24ページ)以内。 ※資料を添付する場合は三辺の合計が100cm以内、重さ3キロ以内。

創作部門	●絵画分野	A3判(29.7cm×42cm)か、四つ切り(38cm×54cm)サイズの画用紙1枚。 ※「絵画」は写真や図鑑、インターネットの画像をそのまま描くのではなく、実際に見た光景や想像した世界を描くこと
	●絵本分野	B4判(25.7cm×36.4cm)サイズ以内のスケッチブックなどの市販のものや、オリジナルブック(画用紙などをとしたもの)を使用し、10枚(20ページ)以内にまとめる。
●作文分野 <small>(創作文も含みます)</small>	400字づめ原稿用紙5枚以内。薄い文字がないように、丁寧に書く。	
●工作分野	タテ+ヨコ+高さの三辺の合計が100cm以内、重さが3キロ以内。	

学校・団体応募のみなさまへ

研究部門の「観察図分野」、創作部門の「絵画分野」での作品応募を予定の学校(団体)を対象に、応募専用画用紙(四つ切りサイズ)を無償で提供(発送)します。希望のかたは、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページよりEメール(問い合わせ)にて、下記の5項目を記載の上、お申し込みください。

①学校(団体)名 ②所在地(送付先) ③担当者名 ④連絡先電話番号 ⑤希望枚数(応募予定数)

※なお、数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。規定数に達した場合、ご希望にお応えできないことがありますので、予めご了承ください。

5 応募について

■応募申請登録期間 / 2021年6月1日(火)~9月24日(金)

「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページから登録し、応募番号が記載された「応募カード」を取得してください。

■作品応募受付期間 / 2021年6月1日(火)~10月4日(月) ※必着

■作品送付先 / 「海とさかな」自由研究・作品コンクール係

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1141-10

作品の送付や応募の方法など、問い合わせはすべて guide@umitosakana.com までお願いします。

注 意 事 項

⑤審査過程中の問い合わせ、入賞等の連絡は、登録をいたいた共同研究代表者へさせて頂きます。

■<肖像権>について

作品の返却はしません。但し、事務局審査を通過した作品は返却します。写真を撮影し保存することをお勧めします。

■<著作権(版権など)>について

入賞作品の著作権(版権など)は主催者・協賛者に帰属します。入賞作品は応募ガイド、日本水産株式会社広報誌などに2次利用する場合がございます。

■<作品名>について

作品には必ず題名(20字以内/文字数厳守)をつけてください。登録時に作品名が不明(または未定)の場合、作品名を「海とさかな」と記入してください。

■<応募カード>について

作品には必ず応募登録番号が記載された「応募カード」をつけて提出してください。「応募カード」は、各作品の裏または後ろにしっかり貼り付けてください。応募登録番号は応募申請登録をすると発行されます。

■<共同研究の規定>について

個人応募、学校・団体応募は1作品1名の応募が原則となります。自由研究に限り、共同研究が必要となる場合、下記の規定に従って応募をお願いします。

- ①「自由研究」は、研究代表者1名と共同研究者1名の2名までの応募が可能です。
- ②共同での応募の場合、その研究内容において、共同で行う必然性の有無も審査対象となります。
- ③応募申請登録は、代表者1名が登録を行ってください。
- ④個人応募と、学校(団体)応募の場合では応募の方法が異なります。応募申請登録の画面に従って、必要事項を記入してください。

■<他の作品コンクールへの出品>について

・重複応募を禁じます。重複応募の場合は、入賞を取り消します。

■<出典、引用>について

図鑑や書籍、新聞、ウェブサイトから引用・参考した場合は、必ず出典を明記してください。

■<作品の評価など>について

- ・参考資料として作品に添付した書籍などのコピーは評価の対象となりません。
- ・天然記念物など捕獲が禁止されていたり、法律に触れる行為で入手した魚介類をあつかった自由研究・観察図などは賞の選考対象外とします。

6 入賞発表

2021年11月中~下旬に朝日新聞、朝日小学生新聞紙上、および「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページに掲載(予定)

7 表彰式

2021年12月11日(土)

ロイヤルパークホテル(東京都中央区)にて開催予定。
各部門の入賞者のみなさまと、2名の保護者をご招待いたします。
共同研究の場合は、入賞者2名と保護者1名が対象となります。
また、社会状況によってオンラインでの開催となる場合があります。

「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページ
<https://www.umitosakana.com>

観察図にチャレンジしよう!

1~3年生
対象



観察図のまとめ方

- ①テーマを書く 何を書いたのか、大きな字で書こう
- ②動機を書く なんでそのさかなを選んだのか理由を教えてね
- ③気がついたことを書く においや触った感じなど、気がついたことは何でも書こう
- ④記録をつける 観察した日付やさかなの種類など、忘れずに記録をとろう
- ⑤図鑑や本で調べる 不思議に思ったことは調べてみよう
- ⑥感想を書く 観察図に取り組んでみてどうでしたか？思ったことを自由に書こう

もっと情報がほしいと思ったお友だちは、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページにのっている「観察図」ボタンをクリックして「観察図のまとめ方」を参考にしてみてね。



テーマを決めよう

身近な「海とさかな」の観察

みんなのまわりには、どこにさかながいるかな？ 海沿いに住んでいるお友だちは潮だまりや、砂浜に行ってみよう。どこに？ どんな生き物が？ 何を食べて生活をしているのだろう？ 図鑑を持っていくと、その場で調べられるね。

1 潮だまり

(1)事前学習

<予想> 生き物がすんでいそうな場所
右の写真①～④の中から選択

選んだ理由

(2)潮だまりを実際に調べてみて



学習のポイント

調べた日や時刻、天気なども忘れずにメモしよう。

2 砂浜



(1)事前学習

<予想> 砂浜のどこに、どんな生き物がいるだろう？

(2)砂浜を実際に調べてみて

学習のポイント

砂の種類やまわりの環境など、生き物と自然との関わりに目を向けてみよう。

観察に行く前に…

- 調べるときには軍手などをしてケガに気をつけよう。
- 網やバケツやカメラなど、行く前に必要なものを確認しよう。

自由研究にチャレンジしよう!

1 テーマを決める

ふしぎに思ったことや、夏休みに海での体験。
「海とさかな」に関するどんなことでもテーマになるよ。

例

- ・さかなのおいしさの秘密
- ・群れているさかなと、一匹でいるさかなはちがう?
- ・さかなのうろこの数は何枚?



P8～P10は
ヒントのページなので
参考にしてみてね。



2 研究の方法を決める

テーマ(不思議に思ったことや調べたいと思ったこと)を調べるには、どういう方法が良いのだろう?
さかな屋さんやスーパーで話を聞いたり、チラシを調べたり、冷蔵庫の中をのぞいてみたり……
絵を描くなら絵の具やクレヨンや色鉛筆、虫めがねで生き物を観察するなど
どういう方法で取り組むと自分らしくできるのか考えてみよう。

例

- ・潮だまりでつかまえたヤドカリを、水そうに入れて観察
- ・ヤドカリの絵を色鉛筆で描く
- ・毎日のヤドカリの生活を調べる(何を食べる?いつ元気に動く?など)



3 計画をたてる

応募申請登録をしてから、
作品を応募するまでの計画をたてよう。

例

- 7月1日：テーマを決める
- 7月10日：資料を集め
- 7月20日：夏休みスタート
- 7月26日：スーパーに行く
- 7月31日：図書館やインターネットで調べる
- 9月20日：まとめ終了
- 9月25日：見直し
- 9月29日：作品応募

4 資料を集める・物品リストを作る

必要な物の一覧を作って、作品に取りかかろう!

あと便利なもの



テーマを決めよう①



さかなを調べる

さかなもよく見るとみんな顔がちがうね!
種類によって体の作りがちがうかもしれないし、知れば知るほど多種多様。
自分が不思議に思ったことをもとに調べてみよう。

1

さかなの体

さかなの色はなんできがうのだろう?
赤身のさかな、白身のさかな。食卓にあがるさかな
にも種類があるね。
うろこの数や、歯やエラの形。体の一部を見ても多
くの発見があるよ。

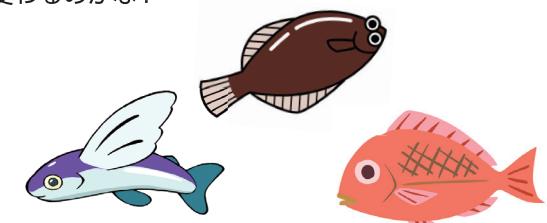


サケは
白身のさかな
なんだって

2

さかなの種類

一体どれくらいの種類のさかなが、どうやって分け
られているのだろう?
回遊魚といって、移動しながら生活しているさかな
もいるね。
同じさかなでも水揚げされた場所で名前や種類が
変わるのは?



3

さかなの生活

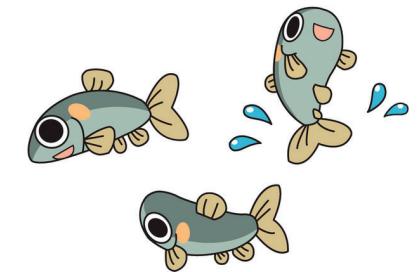
さかなにも家があるのかな?食べているものちが
うかもしれないし、夜にしか活動していないさかな
がいるかもしれないね。それにさかなも眠るのかな?
さかなの年齢はどうやって調べることができるの
だろう?さかなの1日はどんな生活なのだろう。



4

さかなの名前

ブリのように大きくなるにつれてよび名が変わるさ
かなを出世魚というよ。
関東と関西では呼び方がちがうみたい。
さかなの名前はどうやって決まっているのだろう?
私たちの生活と関わりがあるのかな?



テーマを決めよう②



さかなが食卓にあがるまで

みんなが普段食べているさかなは、どこで水揚げされているのだろう?
水揚げされてから食卓に届くまでに、多くの人が関わっているんだよ。
さかなが流通する仕組みが、研究のテーマになるよ。

1 さかなを獲る

りょう えん んよう えん がん あみ ほび
漁といつても、遠洋漁業に沿岸漁業。伝統的な帆引き網漁業(茨城県)

など、たくさんの種類があるよ。
漁以外にも卵からかええた稚魚を自然にかえす栽培漁業や、養殖とい
う方法もあるね。同じ種類のさかなでも「天然」ものと「養殖」もの
というちがいがあるように、生まれも育ちも様々なんだね。

●水揚げされたさかなは、市場へと運ばれ値段がつけられます。
「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページには
『訪れてみたくなる魚市場マップ』が掲載されています。
市場へ行ってみたいと思っているお友だちは参考にしてみよう。



▲養殖ブリの水揚げ(宮崎・黒瀬水産)

2 さかなを加工・調理する

さかなは使う目的に応じて、加工や調理をされます。
ちくわやフィッシュソーセージ、缶詰や冷凍食品を作る場合は工場へ。
生のさかなの多くはスーパー・マーケットなどの小売店へ運ばれるよ。

どういった種類のさかなが、どのように食べられているのだろう?
加工や調理をする人たちは、みんなが食べやすいようにどんな工夫を
しているのだろう?



▲サケの加工工場
(チリのサルモネス・アンタルティカ社)

3 さかなを売買する

みんなはどこでさかなを買うことができるだろう?
さかな屋やスーパー・マーケットに行けば、たくさんの生のさかなやお惣菜など
がそろっているよ。インターネットがあれば、直接お店に行かなくても買うこ
とができるよ。

さかな売り場では、さかなの鮮度を保つために、どのような取り組みがされて
いるのだろう?
自分が普段食べているさかなは、どこからやってきているのだろう?



4 さかなを食べる

この1週間でどれだけさかなを食べたかな?
それぞれの家庭の味もあれば、「明石ダコ(兵庫県)」など
のブランドの魚介類もいるね。「わっぱ煮(新潟県)」と呼
ばれるその地域にしかない郷土料理もあるよ。
給食にもさかなの献立があるし、ファストフードやレストラ
ンのメニューにも色々なさかな料理があるね。
お歳暮に干物を贈ったり、お正月に数の子を食べたりと、
みんなの生活とさかな料理は深く関わっているんだ。



▲エビカツのサンドイッチ

テーマに
悩んだら

森と海の良い関係

森と海にどんな関係があるの?と不思議に思うかもしれないね。
豊かな森を流れる川には、たっぷりと栄養がふくまれているよ。
その栄養が海の生き物たちの食べ物になるんだ。
森や川の自然を守ることが、海や水産資源を守ることにもつな
がるんだね。
視点を変えることで、新しい発見があるかもしれないよ。





けんきゅうぶもん
研究部門

かんさつぶんや
●観察図分野

あるさかななぞかんさつ 歩く魚の謎を観察!

観察図「歩く魚! ホウボウのなぞ」

だい39回 水産研究・教育機構理事長賞

じっくり観察して、絵を完成させる

観察図が、観察している生き物とそっくりになるように、まずは生き物をいろんな角度から調べてみよう。気づいたことが多いほど、良い絵ができあがります。



説明文をコンパクトにまとめる

口が大きくザラザラした小さな歯が生えている、天敵はサメやウツボである、毒はないなど、観察したり調べたりして分かったことを見やすくまとめています。

チャレンジ・アドバイス

本物そっくりな迫力ある絵で表現

せびれが固いことや2mmほどの小さいうろこがあることなど、細部までよく観察して、多くの発見がありました。丁寧な絵でホウボウがリアルに表現されています。



けんきゅうぶもん
研究部門

じゅうけんきゅうぶんや
●自由研究分野

むずかさんらんけんきゅうちょうせん 難しい産卵研究に挑戦!

自由研究「僕のクロベンケイガニ産卵研究」

だい39回 朝日新聞社賞

産卵を成功させるための工夫

クロベンケイガニの産卵を成功させるために、海水を用意する、産卵場所をつくるなど環境づくりを工夫しました。



研究日記

毎日の観察日記、研究の成果をまとめています。研究の様子を伝えるために、イラストや写真を上手に使っているね。

チャレンジ・アドバイス

失敗したら、次の方法を試そう

資料が少ない中で、クロベンケイガニを産卵させることはとても難しい研究だ。予想外の失敗があったときも、や仮説を立てて根気よく検証を続けるけれど、何よりもクロベンケイガニへの情熱や愛情が研究を支えているんだね。



作文にチャレンジしよう!

作文を苦手と思っているお友だちは、下のイラストを参考に取り組んでみよう。
家族で旅行に行ったこと。水族館や潮干狩り、釣りなどの体験。
焼いたさかなをこがしてしまった失敗談…。
「海とさかな」に関することを、自由に思い切って書いてみよう。



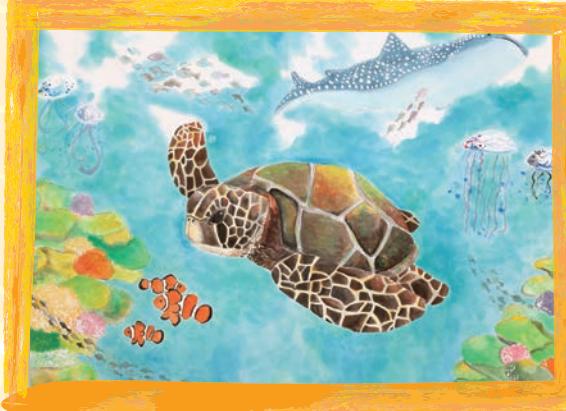
作文の種類

- 作文・紀行文 家族で出かけた思い出や、体験したことをまとめる
- 創作文 「もしもさかなになったら…」想像の世界を自由に書く

創作部門

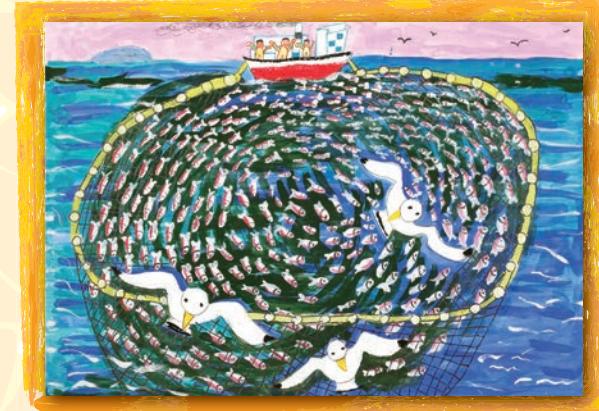
絵画「海とさかな」

第38回 日本水産株式会社賞



絵画「大漁」

第38回 朝日新聞社賞



チャレンジ・アドバイス

さかなの気持ちになってみる？ さかなを描いてみる？

自分がさかなになった気持ちで、海の中の世界を自由に描いてみよう。市場や漁、釣りや寿司屋さんなど、さかなかいる光景を描いてもいいよ。インターネットや写真などを参考にするのではなく、実際の体験や想像力をはたらかせて描いてみよう。

絵本「海の生きのこり大作戦」

第39回 朝日学生新聞社賞



チャレンジ・アドバイス

さかなの一日を想像する

海の中で、さかなたちはどんな生活をしているかな？想像したアイデアを思い切って表現してみよう。表紙やレイアウトなど読みやすい工夫も大事だよ。

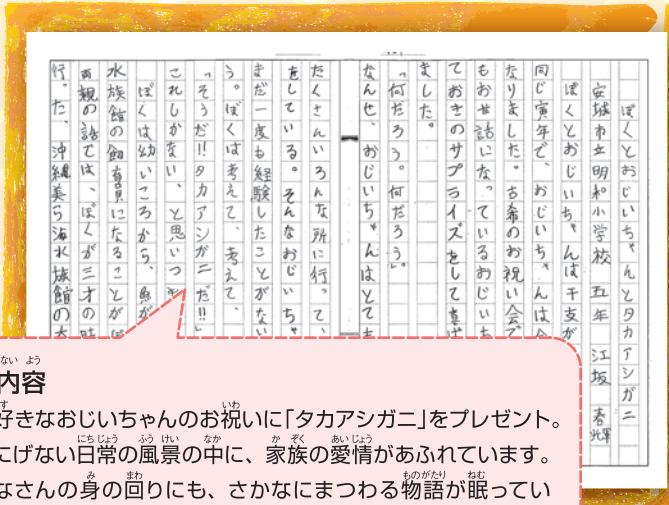


創作部門
さく
ぶん

作文分野／工作分野
さく
ぶん
ぶん
や
こう
さく
ぶん
や

作文(創作文)「ぼくとおじいちゃんとタカアシガニ」

だい 第39回 海洋研究開発機構理事長賞



● 内容

大好きなおじいちゃんのお祝いに「タカアシガニ」をプレゼント。なにげない日常の風景の中に、家族の愛情があふれています。みんなさんの身の回りにも、さかなにまつわる物語が眠っているはずです。まずは台所や冷蔵庫、スーパーなどをのぞいてみませんか?

チャレンジ・アドバイス

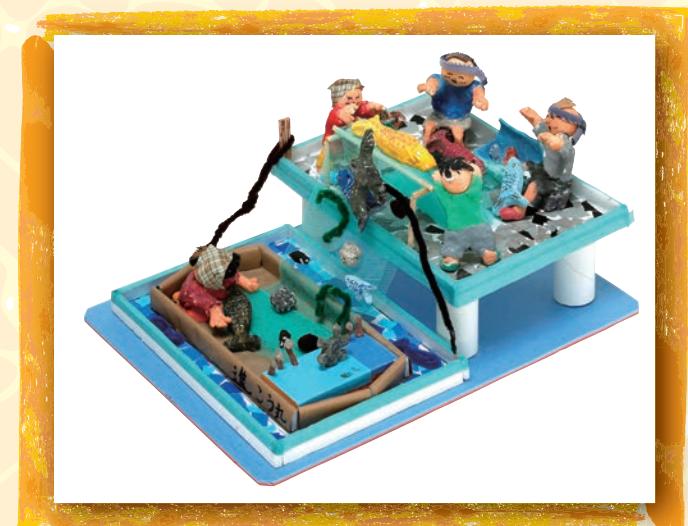
体験や感動したことをメモする

潮干狩りやビーチコーミングなど、体験や感動したことをメモしておくと、文章を書くときに役に立つよ。

P.13を参考に作文や創作文など自分の得意な方法で書いてみよう

工作「ばあちゃんの網おこし」

だい 第39回 農林水産大臣賞



自分の身近にある道具で、作れるものはないかな?

かるたやねんどなど、工作は過去にいろいろな種類のものが入賞しているよ。自分の身近にある道具や材料を活用して取り組むことができるものを探してみよう。

「海とさかな」自由研究・作品コンクールで SDGsを学ぼう!

SDGsって、なに?

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」のことです。すべての国連加盟国が2030年までの達成を目指す、貧困や教育、環境など17分野にわたる目標です。2015年9月の国連総会で決まった「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」という目標に書かれており、「誰も置き去りにしない」という大きな約束をかげています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



コンクールを通じてSDGsも学べるよ!

コンクールのテーマ「海とさかなとわたしたち」は、SDGsとも大きなつながりがあるよ。

例えば第38回の作品だと、創作部門で日本水産学会会長賞を受賞した「海のレジー」(絵本)は「ゴミ袋を正しく使い捨てる責任」を訴えていることから「つくる責任つかう責任」(12番)と関係しているね。

研究部門で海洋研究開発機構理事長賞を受賞した「うみとごみのけんきゅう」(自由研究)はまさに「海の豊かさを守ろう」(14番)と同じだね。

他にも、海からの再生可能エネルギーを調べれば「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」(7番)に繋がるし、海や川に近い街を調べるだけでも「住み続けられる まちづくりを」(11番)のヒントになるよ。作品のテーマや内容を考えるときに「SDGs」も意識してコンクールに応募してみませんか?

日本水産学会会長賞
【創作部門】絵本「海のレジー」



海洋研究開発機構理事長賞
【研究部門】自由研究「うみとごみのけんきゅう」



・「キャリア・パスポート」にも役立つコンクールだよ!!

文部科学省では2020年4月から全国の小中高等学校で「キャリア・パスポート」を始めることにしました。

キャリア・パスポートとは、学習や学校生活の目標を自分で決め、達成度を自分で確認する取り組みのことです。

このコンクールは自由研究や作文などの作品づくりを通じて、調べ物をしたり課題を見つけて解決策を考えたりするなど、キャリア・パスポートにもピッタリのコンクールです。作品完成後に応募もできるからさらに一石二鳥だね。

みんなでSDGsだけではなく、キャリア・パスポートにも挑戦してみよう!





1 まずは
パソコンで
検索!



◆検索キーワード：
海とさかな 検索 

◆または、アドレス：<https://www.umitosakana.com>

2 応募申請登録

 応募申請登録 

「応募のきまり」を確認のうえ、「応募申請登録」画面へ進み、必要事項を記入し、登録を行ってください。登録後に「応募カード」が発行されます。



●学校（団体）応募をされるかたへ

研究部門の「観察図分野」、創作部門の「絵画分野」での作品応募を予定の学校（団体）を対象に、「絵画（四つ切りサイズ）」を無償で提供（発送）します。希望のかたは、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページよりEメール（問い合わせ）にて、下記の5項目を記載の上、お申し込みください。
 ①学校（団体）名 ②所在地（送付先） ③担当者名 ④連絡先電話番号
 ⑤「観察図分野」「絵画分野」の希望枚数（応募予定数）

なお、数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。規定数に達した場合、ご希望にお応えできないことがありますので、予めご了承ください。

6月1日(火)
から
作品受付開始!

「応募カード」を添付して作品が壊れないように気をつけて応募してね。

●作品送付先

住所：〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1141-10
 「海とさかな」自由研究・作品コンクール係



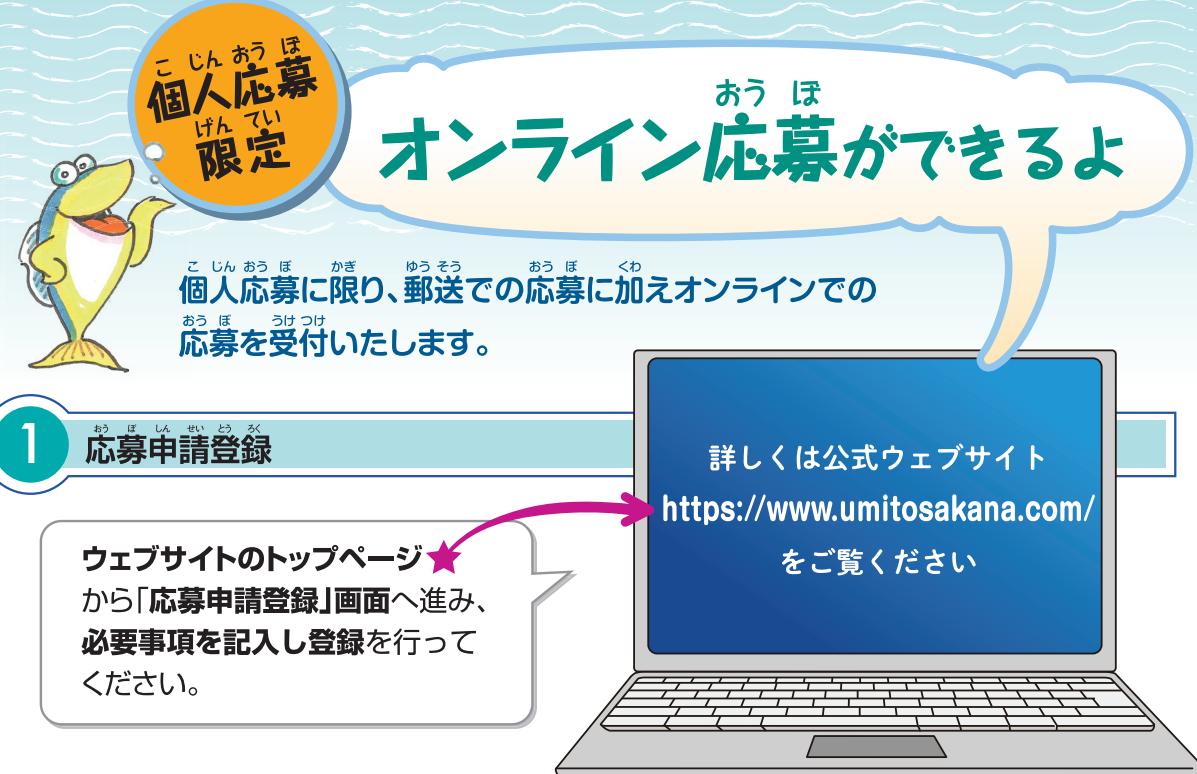
締切日に遅れない
ようにね！

余裕を持って応募しよう。

●お問い合わせ guide@umitosakana.com

10月4日(月)
必着
作品応募締切

※応募申請登録の締切は9月24日(金)



1 応募申請登録

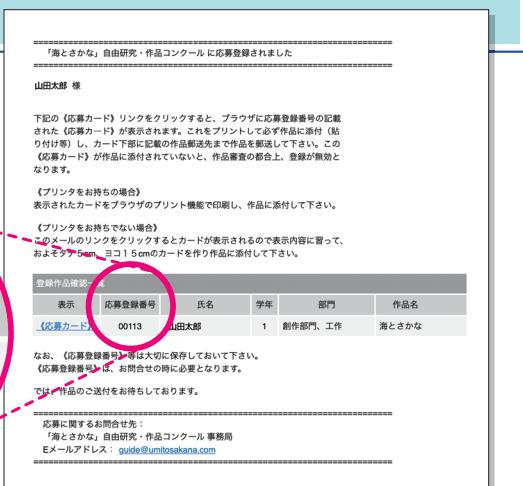
ウェブサイトのトップページ  から「応募申請登録」画面へ進み、必要事項を記入し登録を行ってください。



2 「応募登録番号」を確認

登録後に自動返信で届くメールに記載されている「応募登録番号」をご確認ください。

この場合は
「00113」だね



3 作品の撮影またはスキャン

（応募画像の点数制限）

【研究部門】

- ・観察図：1枚
- ・自由研究：24枚以内

【創作部門】

- ・絵画：1枚
- ・絵本：20枚以内
- ・作文：5枚以内
- ・工作：6枚以内

何枚送れるか
確認しよう！



4 ウェブサイトから応募

こちらからご応募ください。 <https://umitosakana.com/entry/>

